

ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム 設立趣意書

東京2020パラリンピック競技大会では、パラアスリートの熱戦に興奮を覚えました。特にふじのくに静岡県は、自転車競技の会場となり、自転車を含め様々な競技で静岡県ゆかりの選手が目覚ましい活躍がありました。

パラアスリートが限界に挑む姿に、私たちは多くの感動と勇気をもらい、パラスポーツの持つチカラを改めて感じるとともに、多様性を認め、一人ひとりが個性を発揮できる社会が必要であることに気づくことができました。一方で、障害のある方にとっては、活動できる場所がなかったり、支援を依頼できる人がいなかったりする等、自由にスポーツを楽しめる環境がまだまだ整っていない状況にあることにも気づくことができました。

そこで、私たちはパラスポーツを振興することが、障害の有無、性別、人種や言語に関わらず、誰もが身近なところでスポーツができる環境づくり、スポーツを通じた共生社会の実現につながるものと考え、「ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム」を設立することといたしました。

私たちは、コンソーシアムを通じて、いつでもどこでも誰もがスポーツを楽しみ、豊かで活力に満ちた社会を目指し、「パラスポーツのチカラで静岡を元気にします。」

私たちは、コンソーシアムを通じて、県民が多様性を受け入れ、いきいきと健康に暮らせる共生社会を目指し、「パラスポーツを通じて幸せを実感できる県」を実現します。

私たちは、コンソーシアムを通じて、パラスポーツに共感する方々とつながり、そのつながりがひろがる社会を目指し、「パラスポーツで、つながる、ひろがる、つくる」を合い言葉に、静岡の素晴らしい未来を共に創っていきます。